

第178回簡易アンケート自由意見（602件）

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

1	「埼玉県産農産物サポート店」の一覧に私の近隣のスーパーもありました。しかしそのお店では、あまり目立たない場所で、一つのワゴンに品物が置いてあり、地元の農家さん（店舗の知り合いの農家）が品物をちょっと置いているんだなと思いました。埼玉県産農産物のサポートをしているという感じでは無いです。 POPも無いし、安全性を担保する表示もありませんでした。
2	「地産地消」、「地元の物は地元の者が食してこそ健康」をPRする
3	「地産地消」はお題目的慣用句になり、新鮮な響きを失っているのが残念。サブ的に再覚醒を促せる新鮮な打ち出しがあるといい。流入人口日本一の我が県は新旧県民がこぞって（共通して）誇りを持てる目標設定が必要と感じる。私は「埼玉 食料自給率」向上という指標をかかげ、すべての県民が消費・需要の立場から、県内工場加工品も含め購買を進める行動変容を促す運動を提案したい。県民として自発的推進エンジン『勝手に埼玉 自給率向上委員会』を始めたいと思います。
4	「地産地消」関係は必ず高い。安くしなければ利用しない。
5	「地産地消」品は新鮮ですが、高いイメージがあります。 我々年金生活者はスーパー等で1円でも安く買える農産物を購入するというのが現状ではないでしょうか。 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくためには、やはり安価であることがポイントだと思います。
6	「味」は、実際に食べて舌で感じないといけないので、ゆるキャラとのコラボなど、目で見て耳で聞いて受け入れやすい体制を作る。
7	●ふるさと納税の返礼品に指定する ●野菜を手軽に摂れるようにカットし冷凍した状態での販売をする（スーパーで販売される冷凍野菜は国産が少なく使用したくない） ●最後に和光市のいちご園のイチゴが信じられないくらい美味しいので紹介したいです
8	・埼玉にも数々のご当地グルメがあるが、それに埼玉産の農産物を用い、そのことをもっとアピールする。 ・永年延期となっている「埼玉B級グルメ王決定戦」を再開させ、そこでどの店のどのメニューのどの材料が埼玉産の農産物なのかを分かりやすく公表する。
9	・若い家庭でも気軽に買える価格 ・車がない人も多いので宅配サービス ・加工品を増やす ・パッケージをシンプルにする ・埼玉県は広いので、地域ごとにずらしてイベントをする ・行きやすいスーパーでイベントをする（ショッピングモールは行かない）
10	1 県内のスーパー等の量販店にコーナーを設けて、販売促進を図る。 2 そのコーナーに安全、新鮮等と記載したPRの旗を掲げる。
11	1. スーパー等の埼玉産顔が見える売り場をもう少し面積を多くできないでしょうか。 2. 住宅地の近くに（車を利用しない場所）県産農産物売り場を少し増やすことはできないでしょうか。
12	1. 何処の展示も中途半端です。埼玉県産品の展示より、他の品物のほうが広く力が入っています。 2. 埼玉県産品展示には、どの店もアイデア・工夫がありません。 もっと、努力してください。
13	①SNS（Twitter、Instagram、Facebook等）を利用し、積極的に広めていくこと ②埼玉県内にある大学と連携を取り、埼玉県産農産物の魅力を学生にアピールすること
14	①取扱店舗等、手軽に購入しやすい販売方法を周知する。②直接収穫できる方法で販売する。③県庁舎や市町村庁舎で積極的に販売する。④県産品のみの移動販売で高齢者等にも購入しやすくする。但し、販売価格に移動手段の費用は、行政が負担し、直接店舗で購入する価格と同一とする。⑤スタンプ等の導入で購入回数等で特典を設ける。
15	ITの時代ですので、県のホームページを通じて、新鮮さと共に安全安価をPRし、インターネットでも購入できるように取り組んでほしいと思います。
16	隣接するJAで、一方は、里芋の産地でもあり価格が高い。もう一方だと制約がないのでほぼ半額で購入できる。この現実をみると地産地消＝安いではないことを消費者が知ってしまった。規格外品を安く売るなどをしないと消費者に見放されると感じる。
17	JAによく買い物に行きます 新鮮で季節の野菜が手に入るので好きです コロナが終息したら又気軽に外食をしたいと思います レストラン等でもっと地域の野菜を使ってそれをアピールしその場所でも購入出来るようになると良いと思います

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

18	PRしていらっしゃるとは思いますが、少なくとも私は十分な情報をキャッチできていません。テレビとはいませんが、ラジオ（東京キー局）でスポット広告を打つとか、番組のスポンサーになるといった方法はいかがでしょう。 ある放送局の番組で「JAちばみらい」という名称を聞いたことがあります。
19	PRをしっかり行えば良いと思います。
20	PR以上に身近にある、目につくということが大事だと思います。知ってもアクセスが悪ければ手にはとらないでしょう。
21	PR不足を解消すべし。
22	PR方法が足りないと思う。埼玉県、市町村でどんどん発信したらよいと思う。
23	PR方法について、埼玉県の農産物集という感じで、CMでたくさんの農産物が放送されたら、認知度が上がるんじゃないかと思います。
24	出荷の基準を満たさない農産物を安く買える手段があるといいと思いました。
25	SNSで県内の旬の野菜やその美味しい食べ方を定期的に発信 そこでは、地産地消シンボルマークも前面に押し出し記憶に残るようにするとか マチコミで宣伝コーナーを設ける
26	SNSなどを活用し、生産者のこだわりや、調理方法などを積極的にアピールしたら良いと思います。
27	SNSの活用
28	SNSを活用した情報発信や県民だよりや市報を利用したPRなど。
29	SNS等で農家さんのレシピを公開するとかはどうでしょうか
30	TwitterなどのSNSを利用して、ご当地グルメのランキングをし、みんなに投票してもらう。 インスタグラムなどで写真をアップした人には何か特典を付ける。 県のホームページへわざわざ見に行く人は目的があるからであって、そうでない人の方が多数なのだから、広く認知するにはSNSの利用が好ましいと思う。 ワンコインランチの本みたいな物を作り、県の特産品を県民だけでなく広く認知させる。 通販だけで買える物、当地でなければ買えない物を限定販売すると、どちらにも付加価値が付いて、購買意欲に繋がると思う。 コロナで農家の作物が捨てられてるとの情報を目にしたので、廃棄しなきゃならないので訳ありで大量に買ってほしい等のアピールをすると、あつと言う間に売れる。 実際にりんご農家が個人で、どの位余っているか、どのような品かをTwitterで上げて、助けて欲しいと訴えたら、あつと言う間に売れたケースもある。 そこから、埼玉県産の良さを知って貰うチャンスが生まれると思う。
31	アンケートでも、どうして地産地消が重要なのかしっかり目的を共有してほしい。
32	いつもの買い物で埼玉産が買えると利用しやすいので、近所のスーパーなどの売り場が充実していると嬉しい。いいとは思っても直売所が近くにないとわざわざ出かけてまでは買わないので、生協の配達などで埼玉産の扱いを増やしてもらえると宅配されるので助かる。地域ごとに地産地消で月一野菜の宅配BOXなどを扱い、定期的に届くといいと思います。
33	いつもより手に取れる場所（スーパー等）が多ければ 買いますよ。
34	いつも行くスーパーにあり、価格もそれほど高くなければ、新鮮さを期待して埼玉産を買うと思う。（朝とった野菜を並べるなど）
35	いつも行っているスーパーでは、県産物をあまり見かけない。関東近県のものばかり。流通を考えた方がいいのでは。
36	いつも行っているスーパーで顔写真 知人の売店が有りますよ。よい事だと思う。
37	イベントなどで試食できるようにして欲しい
38	インスタグラムで、地産地消月間イベントを発信する。地産地消月間を季節毎に設定する。 農産物流通の仕組みをオープンにする
39	インスタグラムで知らせる方法か埼玉県出身の有名人に広報紙や県のHPなどでアピールしてもらう。
40	インターネット販売やふるさと納税返礼品に幅広く取り入れたり、安全性をもっとアピールしていくのはいかがでしょうか？
41	インターネット販売を増やす。狭山茶や深谷ネギなど埼玉産が分かるようにPRを継続しブランド化を図る。
42	インパクトに残る様なPRをネットで上げられるといいと思います
43	おいしければ是非購入したいのですが、残念ながら現在はあまり違いを感じられません。駅のロータリーで気軽に見たり、買ったりできればいいなと思います。
44	お手頃価格でおいしく新鮮であることをPRし試食会等を実施すれば良いと思います。
45	お店でのPRが必要だと思います

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
46	かつて埼玉県物産観光協会では、その様な取り組みを加工品含めて実施していた。それを再度取り組むのも良いと思う。
47	かなり知っていると思っても分からない部分があり、PRも必要だ！
48	キャンペーンガールを無くし、実際に作っている農家を広告に使う。手がゴツゴツした人から買いたい。
49	キャンペーンをどんどんする
50	ここ2、3年スーパーでも埼玉県産のものが出回ってきたが、まだまだ売り場面積が狭かったり、県産を意識していない店があったり、と、露出度は低い。また、消費者も特に県産にこだわる人も少ないように見受けられる。県広報やHPなどに、地産地消や収穫量の全国順位などを載せていただきたい。
51	このテーマでのアンケートがたびたび行われているのですが、それによってどのようなことが改善されたなどの報告がないと思います。アンケートの回答が活かされているのかわからないまま、毎回同じ設問を尋ねられているように感じています。
52	このようなご時世なのでインターネットで買えるるととても助かるし、情報も収集しやすい。県内の野菜を食べるスタンプラリーがあっても面白そう。
53	この時期農産物のPRも大変と思いますが自治体ももっと協力してほしいと感じます。
54	この品が埼玉県産の農産物であることのPRをもっと周知させる事が重要ではないだろうか？
55	この様な取り組みがあることを、知る機会がたくさんあれば良いと思う。
56	これ っていう名産物があるといいなあと思います そろそろ自虐的でない 素敵 な埼玉 アピールをしてほしいです
57	コロナのためネットでの購入を検討のためネットの充実
58	コロナ禍でスーパーへ買い物に行く回数を減らしています。野菜、果物の生鮮品を一度にたくさん買い置きできないので、主に野菜の冷凍食品をまとめ買いで、ストックしています。埼玉県産の野菜の冷凍食品は、あまり流通していないので、里芋、さつまいも、ブロッコリーなど、すぐに調理できる素材（調理、味付けしていない状態）の冷凍食品を商品化して、宅配サービスを展開している大手スーパー、COOPなどで、販売していただきたいです。
59	コロナ禍でなかなか難しいですが、埼玉県農産物セットみたいなのをお手頃価格で通信販売。勿論、道の駅などでもコーナー作って認知してもらうように、努める。
60	コロナ禍でも山形の大鍋で煮た芋煮を配布していました。まずは地産された作物の知名度を上げる為、コロナ禍でも多くの人に食べてもらう事を各自治体に考えさせる。野菜販売も良いですが、アンケートにあった様に他県のものと比較して、優位性がないと買わない。（安心、美味しいけど、高いでは買わない）そして6次産業までつなげることも自治体の支援が必要だと思います。埼玉県もあらゆる所で農地が空き、空き家も増えているのですから、販売や食品加工への活用を促すマッチング提案を自治体がやって頂くと良いと思います。弊方、母名義の農地を活用できず放置して市の農業委員会へ無料で使って頂いても良いし、購入者が居れば廉価でお渡ししますとの申し入れをし7年が経ちますが何の連絡もありません。もっと各自治体が必ず施策を打つ体質にしないと動きません。
61	コロナ禍で移動が制限されている、この時期、地産地消を住民に周知していただく良い機会なのではないでしょうか。フレーフレー埼玉県！
62	コロナ禍で今は難しいが、県主催の食のイベントを開催したり、テレビ番組で埼玉県産の食材をどんどん取り上げてもらえるよう働きかけを積極的にして欲しい。公立学校だけでなく、私立の小中高等学校、大学、専門学校など食堂のある施設に売り込みを図った方が良い。
63	コロナ禍の今、どれだけ容易にその物品（情報）にアクセス出来るかが重要だと思う。まずはネットを駆使して出来る限りの情報拡散に取り組むべきだろう。
64	こんな食べ方あるよ～、な簡単レシピや「食物繊維豊富」「ビタミンが多く含まれてます」など豆知識 ○○とこの野菜と一緒に食べるとカルシウムUPなど ちょっとしたポップなりメモ書き程度のチラシがあると おっ！と目につくかも。
65	コンビニや宅配で食料を調達する人が増加しています。この分野でも地産地消が進むような施策が必要です。地産地消は、新鮮さや安全さに加えて、輸送によるCO2の削減や食料自給率の向上にもプラスすることもPR願います。
66	農産物には、あまり興味がありません。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

67	スーパー、量販店での特設コーナーの拡大が効果的だと思います。私もよく利用します。難点はその野菜があつたりなかったりと安定供給になっていないところかだと思います。今日は何の野菜があるかな？との楽しさもありますが、若い世代は献立を決めて買い物をする家庭が多くあると思うため、定番の売り場と変わらない売り場コーナーを広げていけると良いと思います。
68	スーパーが買いやすい
69	スーパーしか利用しない独り者には、しっかりとした表示や推奨を提示して欲しい。
70	スーパーで、コーナーをつくと買いやすいです
71	スーパーで、気軽に購入できるようになれば良いと思います。週末に店頭の特設コーナーなどでのアピール販売があれば、皆手に取り、美味しさがわかって、その後も買いたいと思うと思います。
72	スーパーでの、地産コーナーを多く設ける事が、一番良いのではないかと考えます。
73	スーパーでは、袋に各地域の名前が印字されていますが、埼玉産というのは、あまり見かけません。どうしてなのでしょう？ 出来るだけ地域のスーパーに置けるようにはできないのでしょうか？ 地元スーパーに、埼玉県産と印字されている農産物があれば、埼玉県人は、購入しようという気持ちになるのではないのでしょうか？
74	スーパーでみかければ買う、飲食店では地元産を使ってもわざわざ宣伝しないのではないか？メニューにあってもそれを選ぶかどうかわからない。お惣菜として流通してくれると買いやすい。販売所が小規模でもあちこちがあれば買いやすいのだが。無人とかの。
75	スーパーでも、地場産業コーナーが増えたが、もっと増やし、地域に複数販売所を増やす。
76	スーパーでも、八百屋でも埼玉県産の特定コーナーがない。分かりやすく販売場所を設定されたい
77	スーパーで埼玉県産の野菜をわかりやすく表示する。
78	スーパーで身近に買えると良い。
79	スーパーで地元産農産物コーナーをもっと充実させる。 味の品質にこだわるか、もっと安価で入手しやすい値段を目指す。
80	スーパーで利用させていただいていますが、売り場が他の野菜果物に埋もれてしまっていて埼玉県産農産物だとわかりにくかったりします。看板やポップなどで目立たせてもいいと思います。美味しいし安いのでいつも購入しています。
81	スーパーなどで、アピールが足りない。 看板も地味で分かりにくいし、値段が高いイメージがありなかなか買わなかったです。今度は意識してみます。
82	スーパーなどでそういう場所を作って 他の野菜より安く売って 安くて美味しいならみんな埼玉県産を買ってくれるんじゃないかなと思う！
83	スーパーなどではわざわざコーナーを分けずに、普通の陳列に県産の農産物を多く置くことで、自然に消費が増えると思います。
84	スーパーなどで入荷した時に 産直ですとか 大きく書いたらどうですか？
85	スーパーなどに農産物のコーナーがありますが、値段設定が同じになっているので、多少安い価格設定にしてもらえると今より買うと思います。
86	スーパーなどの量販店には、地産販売奨励（義務化）や助成などと併せて、各農協に地消の強化（卸値の柔軟性）を検討し督励する。今求めている量販店には「埼玉県産」の看板が有るところと無いところが散見される。行政指導等も検討の余地があると思います。
87	スーパーにコーナーを目立つように作る
88	スーパーにないと出会う機会がない

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

89	<p>スーパーに埼玉県産の野菜があると新鮮なのかな?とは思いますが、あまり見かけたことがないので残念です。どこで消費されているのでしょうか?埼玉県民が長いですが全く知りません。例えばそれをHPに載せたとしても、埼玉県を特に調べてる人しか見ないと思うのです。購入者の割合が高い社会人や主婦は県のHPなんて必要がある時しか見ません。テレビや電車・駅で宣伝するとか、スーパーで特設会場作るとかしないと目にしません。同じ野菜が他の県産と並べられていてもやはり値段は重要ですし、新鮮さで選びます。この間スーパーで埼玉県産のほうれん草を購入したら泥だらけの虫食いだらけで葉っぱが黄色くなっていました。</p> <p>ああいう野菜を買うくらいならメルカリで農家さん朝採り直送を卸業者通さずに買った方が新鮮だし、品質も良いのでそちらを選びます。</p> <p>まず埼玉県の野菜全体の品質を上げることと、直営店のお店を増やすことから始めないと太刀打ち出来ないと思います。</p> <p>埼玉県のアンテナショップとかは聞いたことありませんが、都内に作って見たらどうでしょう?コラボとかの小さい規模ではなく、日本橋ふくしま館みたいに埼玉県内のものが食べられる飲食付きの。</p>
90	<p>スーパーに地産産コーナーがあると馴染みやすいと思います</p>
91	<p>スーパーに特設コーナーがありますが、地元産以外のものとの違いがわかりにくい。地元産以外の方が値段が安ければ、そちらを買ってしまいます。価格を下げられないのであれば、オリジナルの食べ方を紹介するとか、工夫が必要だと思う。珍しい野菜などがあるのは面白い。</p>
92	<p>スーパーの外などにテントを作って週一で地域の特産物フェアを実施するなどはどうだろうか</p>
93	<p>スーパーの地産販売エリアを充実させる。</p>
94	<p>スーパーの普通の野菜売り場の右にそういうコーナーがあるんですけど、見るようにしているけど、つい普通の野菜を買ってしまう事があります。小さい白菜って、美味しいのかなあと不安に思う事とかがあるかも。</p> <p>こういう風にして食べると美味しいとか生産者さんのおすすめレシピメモが挟んであったら買っちゃおうと思います。</p>
95	<p>スーパーは勿論、薬局やコンビニでも特設コーナーで売り出すなどしたら良いと思う。</p>
96	<p>スーパーマーケットでの購入が一番多いと思います。</p> <p>スーパー店頭までの流通が円滑に進む仕組みが必要ではないでしょうか。</p>
97	<p>スーパーマーケットでの販売価格がスーパーマーケット独自の取扱品と同価格ではあまり魅力は感じない。</p>
98	<p>スーパーマーケットでも生産地、味、安全性の表示に工夫を凝らしているのだから、埼玉産農産物も工夫を凝らしていただきたいと思います。</p>
99	<p>スーパーやコンビニに県産品を置いていただければ、もっと普及すると思います。</p>
100	<p>スーパーやデパートに置くと買いやすい</p>
101	<p>スーパーやネット販売等、身近で購入する機会をさらに増やすことが必要だと思います。</p>
102	<p>スーパーよりも農産物直売所や農協では少しでも安く、直売の特徴を活かして販売してほしい。</p>
103	<p>スーパーを利用するので地産コーナを多くして安くすることが必要。</p> <p>高いと買わないでしょう。</p> <p>買いたくなる志向があれば、その気になるかもしれなし、糖尿病にやさしい食品、糖質おさえた食品、インパクトが必要です。マルエツ川口上青木店がリストになかったのですが、地産特売日を設けたら面白いです。</p>
104	<p>スーパー等、たくさんの方が日常的に農産物を買う場所において、地産地消コーナーを設けると良いと思う。</p>
105	<p>スーパー等での販売価格等が地産の物に明らかに優位な表示の工夫をする</p> <p>表示の産地を見たとき輸入品は気を付けるが国産品は安全性には優れていると思うので安価な方を選ぶと思います</p>
106	<p>スーパー等にポスターなどでPRする。</p>
107	<p>スーパー等の惣菜でももっとPRした方がいいと思います。</p>
108	<p>スーパー等食料品を販売する店で地道に宣伝するのが一番だと思います。</p>
109	<p>スーパー内に埼玉産農産物コーナー売場の開設をお願いしたい。</p>
110	<p>スーパーに直売所の常設</p>
111	<p>せっかく美味しい農産物があるのだから、埼玉県産農産物を美味しく食べる、作る事ができるレシピ集とかがあればいいと思う。</p>
112	<p>その商品のオススメの調理法など書いてあったり試食させてもらえたら味がわかる。</p>
113	<p>ターミナル駅等でのPR活動が一番効果的だと考える。</p>

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
114	チェーン店の居酒屋さんでも置いてくれ、メニューとかにも書いてもらえると消費しやすい。
115	チラシを配る
116	つい身近なお店で農産物を「表示」無意識で購入してしまう。埼玉農産物あるいはそれを素材にして商品化（料理も含む）しているアピール度が主婦、高齢者に今一つ浸透してないように思われます。意識して購入できる妙案は見つかりません。 道の駅など旅行時によって買い物をするときは、埼玉産農産物に意識は出ますが。
117	できるだけ活用したいと思いますが、どこで買えるのかよくわかりません。簡単に調べられるように、かつ新しい情報を配信していただけるようなSNSの活用があればと思います。
118	テレビで宣伝することが一番いい。特に東京キー局で。
119	テレビ埼玉、近隣のローカルテレビ局や全国放送などで番組に取材してもらおう。
120	とにかく、周知して、認知してもらえない。それと、埼玉県産のブランド化も必要だと思う。もちろん、味や品質も追いつかないと、失敗すると思いますので、生産者、流通業者、農協、埼玉県等関係者間でしっかりと連携する必要があると思う。 そして、それに埼玉県内の消費者が付いてきてくれると理想的。
121	とにかくいろんな場所に出店させること。あとは、ここに行けば必ず入手できる場所を周知させることだと思います。ネット販売はしなくても良いかと。
122	とにかく新鮮でおいしくて、価格が安い地元野菜のメリット、大いにPRしてください。
123	どんどん推進してください。やはり利用者が多い、スーパーへの拡充を希望します。
124	なぜか若者も地元の餃子が埼玉産の野菜がなんちゃらと知っています。 テレビラジオだけではなくいろいろの媒体で、こそつとこそつと、宣伝していくのが必要でしょう。ふるさと納税も聞きました。 また、いまはやりのSDGsとコラボして、障害者の農場で作られたイチゴ、新品種あまりんを買いました、これが「おいしい私のSDGsです」などと、インフルエンサーに拡散してもらおうのもありかも。
125	なぜ埼玉県産がいいのか、新鮮さがいいのかななどを具体的にアピールしていただき、それを少しでも多くの人を知れるような取り組みを強化すると思う。そのためにはスーパーなどへの告知が上手にできるといいのですが。ただポスターや陳列のみではなく、キャンペーンなどにするとより若い主婦の方などが注目してくれる気がします。
126	ネット、新聞、チラシなどで、もっと、宣伝する。
127	ネットショッピングできるようにする
128	ネットで調べてわざわざ買いに行くよりは、買い物の際、地元の物があればそちらを選んでいきます。なので、日常の買い物の場で、こだわりの部分や、特産であるアピール、おススメの調理法などがPRされるとわかりやすいと思います。 あとは、メディアで取り上げてもらう方が、ホームページより、注目をあびやすいと思います。 農家さんの日々の努力が伝わるようなPRをぜひお願いいたします。
129	ネット通販を拡充してほしい
130	ネット販売も充実させた方がよい。
131	ひと目で見てわかるマークがあるといい
132	ブランドをより強化して県内での知名度を上げたほうが良いと思います。 実際に野菜を購入するスーパーなどでのキャンペーンや、直売所（郊外にあるような道の駅など）で特色のある商材（加工品など）として販売すると良いと思います。 ツイッターやインスタグラムなどでのアピールも良いかも知れません。
133	ふるさと納税の返礼品
134	ポストコロナは、地球温暖化防止活動だ。フードマイレージを重視し、パラダイムシフトが必要だ。つまり地産地消ではなく、逆で「地消地産」だ。その地域で消費するものをその地域で地産するという考え方であり、それを担保する仕組みの構築が求められる。
135	マイナス面も含め正直で誠実な広報ならびに販売をしてほしいです。また安全性に問題があった農家に対し、それを誠実に報告した農家への支援も徹底してほしいです。農家の運営は大変だと思うので。
136	まずいという印象をなくさなければならない
137	まずレストラン等で美味しい埼玉県産の農産物を提供し、興味を持った食材を近くで購入できる場所を提供してほしい
138	まだまだPRが足りないと思う。どんどんアピールして欲しい！
139	まだまだおいしいものが隠れていると思うので、多くの人目に触れるようにPRしてほしい。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

140	もう少し、農家さんを大事にしませんか？一番重んじるべき業種だと、昔から周りの人びとに話をしております。子どもの教育現場や公民館活動、自治会活動で毎日頃私の持論を伝えています。
141	もう少しブランド化に力を入れ、それをPRすることに尽力すれば良いと思います。
142	もう少し低価格で統一してほしいです。
143	もっと 関西地方にも 沢山出荷して下さい。
144	もっとPRしてスーパーなどで気軽に買えるようにしてほしいです
145	もっとSNS (Twitter, Facebook, LINEなど) を活用
146	もっとSNSを積極的に活用したりやふるさと納税の返礼品に活用するのも良いと思います。
147	もっとアピールが必要
148	もっとスーパーなどでの販売コーナーを多くしたらどうでしょうか？いつも行っているスーパーにも地元の農家が生産した野菜があり、新鮮で品物も良いので時々、購入していますが、どうもスーパーの片隅に追いやられている気がします。スーパーも自分のところで仕入れた農産物を販売したいのかもしれませんが、もし、もっと地元の農産物の販売拡充をはかりたいのなら、スーパーにも積極的に、行政がはたらきかけて、地元農産物を置く場所を確保してあげたらと思います。
149	もっと身近な場所に増やしてほしい
150	もっと多くの店で販売してほしい。 また、地元飲食店での使用を増やしてほしい。
151	もっと沢山食べて貰うには生産量を増やす事が必要と思う。
152	もっと認定店を増やすことです。
153	もっと幅広くPRをすればもっと消費が伸びるように思います。それが好循環になってきて地産地消につながってくるように思います。
154	もっと有名になったらいいと思う。
155	やはりネットで安く、手軽に買える仕組みがあればもっと利用が増えると思う。
156	やはり近所ないと、特に老人には。配達するとかネットで購入できるのも必要。こんな時代だから。僕はいつも通販サイトで地方の新鮮野菜を買っています。配達もタダだしとてもいい。もう、客がくるまで胡坐をかいてるとネットに全部取られる。
157	ゆるキャラなどをパッケージに登場させて、一目で埼玉県産だというアピールをする。見慣れていると親しみもよりわくと思いますので、珍しい野菜や果物は、その売り場に食べ方や調理の仕方も一緒に表示していただくと買ってみたいと思えると思います。
158	ヨーロッパ野菜に力を入れているのはさいたま市ですか。県は関係ないのでしょうか。外国の野菜より慣れ親しんでいる日本の野菜に力を入れて欲しい。
159	より美味しく食べられる調理方法を紹介する。例えば大根はいろいろな種類があるが、調理法により美味しくない場合がある。品種名とその特徴、おすすめの調理方法を冊子にして売り場に置く。ただし、農作物は同じ品種でも畑や育て方に違いが出るので、品質管理を必要とする。
160	ライン情報
161	ラジオCMでたまたま知っていましたが、他ではあまり耳にしないような気がします。もっと色々な方法でなぜ地産地消が必要なのかをPRしたら良いのでは?と思います。
162	レシピ。作っている人の公開
163	レシピや有名レストランや洋菓子屋とのコラボがあったら食べる機会も増えると思います。
164	レストランでヨロ研など、よくみかける。あれば頼んでいる。学校給食などでも、なるべく地元のを消費するとよい。
165	レストランや喫茶店で地元野菜を使っているPRがあった方がわかりやすいと思います。
166	扱い店が近所ないと、利用が難しい一点。
167	扱い店舗を増やす
168	安くて安全で新鮮な物をたくさん流通してそれをPRすればOKなのではと思います。
169	安くて美味しければ買うし、そうでなければ買わない。
170	安く買えるようにしてほしい、
171	安心安全な食品であることを啓発活動を通して広めてほしいです。
172	安全で美味しくなければ食べないので、まずその取り組みをお願いします。そして学校でその取り組みを子どもたちに美味しく（味と共に）伝えてください。
173	安全性と味に見合った価格設定。
174	以前、農産物直売所で違う品目で販売し（にらと水仙？）、注意回収したような記憶があり最近では自分が信じたものでなければ買わないようにしている。
175	以前のアンケート調査より確実に売り場面積や取扱場所が増えている感じがする。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

176	以前学校給食の配膳のお仕事をしていました。その時に埼玉県産の農産物をメインに取り入れていることをしりました。子供の給食の時にはそれほど気にしていなかったのですが、改めて給食に地元の農産物を取り入れていただいていることにとっても感謝した記憶があります。輸入物は安いけれど、やはり農薬など色々と不安があります。国産はやや高いと思いますが、特に地産地消の給食はとても安心です。給食便りで地元の農産物を使った給食メニューなども紹介してくれてとても参考になりました。くわいの素揚げなど、お正月料理で使う以外、実は知らない作り方でしたが、食べてみてとても美味しかったので、家でも作るようになりました。 今は給食の仕事に携わっていないので、メニューなどわかりませんが、あの地元の農産物を使った美味しい給食のレシピは、ぜひご家庭で食事を作る方々にお伝えした方がいいと思います。イオンに掲示しているのをみたことがあります。あまり目立たないですし、見本の写真とかもないので、あまり見ようというきにはなりません。 埼玉県産の農産物は、よく買いますが、特産物が売っていても、作り方がわからないこともあるので、紹介していただけたらもっと購買意欲がわくと思いました。
177	以前埼玉産の野菜などをネットで販売しているとのニュースをテレビで見ました。やはりテレビは認知度を上げやすいツールだと思います。様々な番組で取り上げられたらいいなと思います。
178	意欲のある農家や大規模農家と行政が手を組んで、売り場で目立つ統一パッケージまたはシールでブランド化したらどうか？イオンのPV「トップバリュー」などのように。
179	飲食店で「これは埼玉産です」「埼玉産〇〇を使ったパスタ」などと埼玉産をアピールすればよいと思います。
180	飲食店で使ってもらい宣伝する。
181	浦和レッズの選手が食べている…地元市民は買います。高校サッカー、ラグビー、野球の選手たちが食べている映像、SNSにあげてもらう。など。
182	運ばれる期間が無いことから鮮度は良いと思うし値段が安ければ文句なく買うと思う。B品でもOKなのでとにかく中間マージンないぶん安く売っていただけたら絶対を買う。スーパーと同じであればわざわざ行くかと言われたら微妙。もしくは税込み100円均一のように買いやすい設定になれば良い。ばら売りもあればありがたい
183	栄養価の表示
184	駅、イベント会場での出前販売など。
185	駅などに直売所を設ける
186	駅などの人通りの多い所での広告宣伝や時には試食会を開くなどして、その良さを広く知らせることが必要だと思います。
187	駅のコンコース等の人が出歩くところで広報、販売したらいいと思います。駅改札前で、他県の物産がたまに売られていますが、そんな感じで。
188	駅構内などで新鮮な野菜を直販していると買ったりします。スーパーでも消費者の目につく販売をして頂けると購入に繋がりますね。
189	遠方の物より近くに流通経費の少ない安価な物にして欲しい
190	何か印象に残るものがないと、地場産というだけでは買わない。埼玉県産農産物の特徴や、優れた点の発信。生産のきっかけや苦労話などのストーリーの発信。
191	何が埼玉名産の農産物なのか分かりにくいから分かりやすいリーフレットやグッズなどを配る。
192	何もする必要はない。行政がPRするほど質の悪いものが増えるので何もしないでほしい。
193	価格が安いと感じない。他県産のものよりむしろ高く感じます。
194	価格が高い、流通コストを考えれば検討すべきでは。
195	価格と安全性のバランスをいかにとれるか。販売するには魅力がいかに消費者に届くかが問題。
196	加工品の試食やお試しセットなど、安くて美味しいものを食べてみたいです。
197	家の近くのスーパーに埼玉県産農産物のコーナーがありません。全てのスーパーにあると、どのスーパーに行っても地元の野菜を買うことができうれしいです。
198	我が家には車がないので、郊外にある農産物販売所まで行くことができません。小学校の一角で移動販売とか、駅前で定期的に出店するなどもっと利用しやすい場所で販売していただけたらもっと購入すると思います。減農薬、無農薬なら尚更です。
199	海外への市場開拓も必要 学校給食・学食・県庁・市役所公共機関での販売コーナーも面白い
200	外出する度に農産物直売所を立ち寄る者としてはなるべく地元産を取り扱う直売所は土地の特色があり面白い。農産物加工品を多く扱う直売所の方が賑わっている印象を受けます。
201	各自意識を持ちたい。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

202	各取扱店に多大の協力を頂き、消費者に意識してもらえるような、表示の看板を増やしたり人的投資をして、店頭でアピールしたり、と買い物客に「成程、埼玉県産はこんなに素晴らしいんだ!やっぱり地産地消に協力しなくては!」と思ってもらえるような宣伝力を集中的に実行することが大切なことです。集中力と行動力が重要な要素であります。
203	各地のB級グルメのフェスなどとのコラボ
204	各野菜毎に形や味、農薬の量や洗浄方法などの品質の基準を設けるなどして、ブランディングした方が良い。一方、規格外のものは給食で使用したり、試食を兼ねて格安で提供する販路などを開拓する、など。
205	確かに大事であることは理解するが自然災害も起きるから一つの地域だけに偏り過ぎるのはよくないと思う 一日本人として各地の気候に応じて生産される旬のおいしい物を食することが健康を保つために大切である筈です
206	学校(主に小学校を想定)給食の食材として利用の際、県内のどの地域で生産されたものなのかを、先生が生徒に口頭で伝えたり、教室の黒板に明示したりすることで、子供たちが親御さんと一緒にスーパーに行った際、地産地消を意識する様になることも期待できるのではないかと思います。
207	学校から子供たちに食育
208	学校給食が途切れた世代の人たちが利用するような飲食店や小売店などで、もっと県産農産物をPRすると、世代を超えた取組みができるのではないのでしょうか。
209	学校給食での取組みは、毎年楽しみに献立表を見ています。子供もおいしいと言っているの、ぜひ続けてほしいです。 コロナであまり遠くまで買い物に行かなくなったので、農産物直売所にもあまりいなくなりしました。近所のスーパーでも県産野菜コーナーを作ってもらえたら利用するのにな、と思います。特に、粉類や豆類、麴などは直売所のものが安くておいしいので近所で買えたらなと思います。
210	学校給食で埼玉県の名産品を使った料理を食べたことがあったので、給食などで地産地消の食品を使っていたら家庭でも意識できると思いました
211	学校給食における麺類やパンにも埼玉県産小麦を使って欲しい。外国産小麦はやっぱ不安です。健やかに育てて欲しいので、県産小麦の使用を促進して欲しいです。
212	学校給食に採用する案は良いと思います。
213	学校給食に積極的につかう
214	学校給食に利用して、更に認知度を広める。とか、スーパーなどでの広報活動も必要かとも思う。
215	学校給食のメニューに組み込む事。
216	学校教育で子供たちに知ってもらい、家族の話題にし広めてもらいたい。
217	観光地に立ち寄ることが多いです。 北埼玉に多いようですが、もっと近くに欲しいです。
218	関東圏内だけでも物産店を常駐させる
219	頑張ってください。
220	企業や市役所、公民館など 色々な場所で 販売促進を兼ねて販売をしていただけたら 買う機会が増えると思います
221	基本的に地元のものを優先して購入しています。安全性についてのアピールがあるといいかと思います。
222	スーパーの地産コーナー(生産者名入り)が県指定農産物か。そうであるなら、別にぞんざいに扱われているわけではないが、もっと派手にPRするようにスーパー側に依頼してほしい。
223	期間限定でも構わないので、都心など、県外で人の集まる場所に直売所を出店し、PRを行う。(JR駅構内で展開する「のもの」のようなイメージ)
224	買える所が、もっと増えると良いと思います。
225	給食でたくさん使って下さい。また、子どもに給食の時に、野菜の話をして下さい。
226	給食で使い、学校で説明があると興味をもつと思う。
227	給食で地元産のものが出されると、子供たちがよく教えてくれる。食育の大切さを感じる。
228	給食を通じて子供から家庭に伝わっていくといいと思う。
229	狭山茶をたまに買うし神川の梨を賞っている。
230	近くにJAのような新鮮で地元のもので沢山並んでいるところがあれば、買いに行くと思う。スーパーだとどうしても安いほうを皆手にしがちだと思うので、埼玉県産農産物に特化した楽しいスーパーを作ると良い。これを田舎に作るのではなく都会に作ったほうが、うまくいくと思う。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

231	近くにあった直販所がなくなり離れているところにあるため行けません。スーパーで買うより新鮮でよかった。スーパーで置いてあるのは種類が少ない。 年をとり行動範囲が狭くなり近くで済ませます。小さくてもいくつか近くに会ったら便利です。歩いていけるぐらいであつたら良いなと思います。 また大根はハツパ付きがほしいです。
232	近くに農産物直売所がないので、スーパーマーケットの産直コーナーを利用している。農産物の移動販売があれば買い易いのではないかと思う。
233	近くに農産物直売店があり日常食すものは利用しています。コンビニなどでも取り扱ったら便利だと思います。
234	近くのスーパー（5、6店）での農産物（米、葉物、根菜等）は、茨城県産のものが多い。恐らく仕入値が安いからだと思う。埼玉県産農産物をもっとたくさん食べてもらうには、さらに価格を下げる必要があるのではないか。輸送費が安くなる分、価格を抑えることは可能だと思う。
235	近くのスーパーに産直の品を納入している農家さんは野菜の調理方法とか、自分で書いたポップを展示しています。声をかけやすく親しみが持てます。
236	近所のスーパーで埼玉県産農作物のコーナーを見て旬を知り購入してます
237	近所のスーパーで埼玉県産農産物のコーナーを充実させて欲しい。 よその県からのものより新鮮で輸送費の分だけ安くなっているの、新鮮さと値段のメリットをアピールすると思う。
238	近所の農家が時々、お店を開く。 いつかがわからない。 開いた日を、LINEで教えてくれない。 もっと工夫をしてくれればいいのに。
239	近場に直売所を増やすのと、スーパーとコンビニ等での直産物コーナーを設けてもらう
240	近隣のスーパーの地元農家さんの売り場は相変わらずのスペースの広さで決して増えてはいない。 スーパーは特に『その店舗特有の野菜の流通』があるのか普通の売り場スペースに埼玉県産の野菜が置いてあるわけではなく、いわゆる『地場産コーナー』にしか置いていない。これではたくさん食べていただくようにはならないだろうと思う。 今加入している生協は埼玉県のとある市の野菜の会の野菜詰め合わせというセットの取り扱いがあるので、それならすべて埼玉県産の野菜を購入することが出来るので取り扱いがあるときはそれを買うようにしている。それを考えるとそういうかたちの箱詰めされた『旬の野菜セット』を手軽にネットで買えたらよいのではと思う。 特に御年輩世帯は重い買い物はたいへんだと思うので。
241	近隣の農家の方が定期的に無人販売に来てくれるので新鮮な野菜が手に入るのありがたいです。
242	偶々手に取って貰うのではなく 定期的に 或いは 毎日販売してリピーターを増やすことが肝心流通経費が抑えられたり 形や大きさの規格外もさばける可能性を 量産地品より安価設定にふれば万々歳 拘りがあっても価格が高ければ 話のネタに一度だけ 或いは 手に取って貰えない 最近開店した 地元野菜を… の看板の店 今は興味でそこそこ客が入ってますが 拘り過ぎて庶民的でないのどうなりますやら
243	繰り返しアピールしていくしかない。
244	形が悪いものも規格外品として、直売所などで販売してほしいです。商品を気に入れば今度は通常品を購入すると思います。
245	芸能人の活用
246	結局は「値段」だと思う。彩のかがやき等の米があきたこまちなどと比べ高い。そうするとスーパーでは売れない。売れないから置かない…という負のスパイラル。地産地消は賛成だが、県民が消費できる仕組みを作ることが行政の責任である。
247	県さんである事が分かりやすい様よく表示する
248	県のホームページ等で 紹介をして欲しいです。
249	県の農産物を使ったレストランが身近にあると利用したい。
250	県や農協、農家等が農産物について、色々話題を提供し新聞やテレビ等マスコミに売り込んで、記事やニュースとして報道してもらうのが良い。
251	県外農産物と同格・同品質であれば、少しで安ければ間違いなく売れる。価格が安いという情報を拡散すれば良い。
252	県産農作物の移動販売。近所まで来てくれて取りたて野菜を販売してほしい。白菜や大根、カボチャなど重くて持ち歩きが大変な高齢者には、とても助かると思う。
253	県産農産物直売所をもっと増やし身近に感じれば利用者増加になると思います。
254	県市農協が一体化したPRが重要。PRは新鮮さ安全さ最重要、安価であれば尚更良い。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

255	県内にとどまらず全国に目を向けて販売を行うため官民でアピールする。県知事自ら営業マンになっても良い。
256	県内のスーパーでの売り場の拡大を望みます。
257	彩の国だよりに販売所、販売日、値段等掲載してほしい。
258	現状の取組やPR方法を継続して下さい。
259	広報や、新聞の埼玉版、ネット等でPRしたら良いとおもう。県内で新鮮で安全なものなら、みんな買うと思うので。
260	口コミで広がるよう、誰もが買いやすいところに農産物を置く・売る取り組みを拡大して欲しい。
261	広報、広聴活動を積極的に行っていただきたいと思います。
262	広報紙での宣伝
263	広報紙やスーパー等での掲示をしてほしいです。近くに直売所がないのでと助かります。
264	広報等で地域全体にPRする。そして学校給食などに消費することによって子供たちの意識を高める。
265	考えてみると、自分はあまり埼玉県産を買っていない。基本的により新鮮だと思うので、今後できるだけ利用したいと思う。いつも買ってるスーパーではあまり目立たないので、つい買いそびれている。
266	行政が県内産消費を促すのは理解できるが、県民の意識としては産地に拘るのは履歴の不明な外国産か、安心して利用できる国産か、ではないだろうか。現在では国内産であれば安全性においては、どこも同じだと思う。県内産消費推進には別の角度から見直してみても如何だろうか。
267	行政でも積極的にスーパーなどで地産地消埼玉県産農産物をPRし 置き場をもっと増やしてもらいたいです。
268	購入/飲食できる場所が少ない(あるけど 見えない、わからない)ので 多くなると、もうちょっと状況が変わってくると思う。珍しいもの(あまり出回らない)は、調理方法や食べ方等と一緒にわかると いいと思う。
269	購入したいと思いますが、あまりにも購入チャンネルが少ないと思います。このコロナ感染の中、是非購入したいと日々思っています。
270	購入する機会を増やすことや地産である旨の表示を目立ちようにするなど、普段の買い物で消費者の目に留まるよう宣伝することが必要だと思います。
271	高い埼玉県産より、安い他県産を選んでしまうので、まずは手に取りやすい価格であることが大前提だと思います。それか、高くても美味しいとわかるものならば、手に取るかもしれません。個人的に、道の駅が大好きなので、もっと増えてくれると嬉しいなあと思います。農産物も買えるし、お散歩も出来るし、人も来て活発になりそうだし、雇用も増えるし、いい事だと思いますが。
272	今は、ネットの時代だから、インターネット等で購入できるようにすると良いと思う。
273	今はコロナウイルス感染症の為出歩くことが少なくなりましたが、SNS等をもっと活用した方が良いと思います。家にいる時間が多くなり、PCを使用する方々が増えています。
274	今はコロナウイルス感染予防対策で、イベントが中止されていますが、農産物直売所ばかりでなく、地域で、定期的に市場を開催して、地産地消を広く知ってもらいたいです。
275	今はコロナで難しいかもしれませんが、県庁朝市のようなイベントをイベントスペース等で開催すればいいと思います
276	今はどこでも料理にあまり時間をかけなくなっているので、地元産だ、新鮮だ、というだけでは生野菜は売れない。加工品にしてスーパーなどの量販店やレストランで大量に販売、利用してもらおうのがいい。
277	今は難しいかもしれないが、沢山の人が遊びに来られるような食のイベントを開催してみてもいいかもしれない。毎年開催するような。
278	今は無理かもしれませんが、駅前とか、運動公園の広場で売ってほしい。
279	今まで、知ることがなかったので、もっとPRに努めてほしい!
280	今後はなるべく埼玉県産農産物を食するように家族で心がけるのでPRも極力発信していただきたいと思います。
281	今後は地産地消に取り組みたい
282	今商店街がさびしくなっているので、空き店舗を利用して「期間限定!」とお得感を出して 売ったらどうだろうか。鮮度が良ければ、少しくらい形が悪くても買う人はいる。試しに買ってもらうにはそのくらいのことをしないと。最初から高級感で行くと、ロスのほうが大きくなるから。
283	今朝収穫しました なんてとっても魅力的な言葉です。

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
284	最近、銀行のCMで埼玉の魅力を紹介するものがあり、好感を持った。あらゆるメディアを利用するのは効果があると思う。
285	最近スーパーの一角に地元の農産物売り場があるので利用しやすいが、値段が同じだと見栄えの良い流通品を買ってしまう。農協を通さないのなら安く売らないと買わないと思う。
286	県の広報紙「彩の国だより」などで簡単に美味しく作れるレシピ、愉しく食べられるなど告知しては。
287	地産地消を目指している店に助成をすとか、県民割とかちょっとしたサービスをするとかすると活性化するのは？
288	災害時に地産地消は大切だということをアピール 知事会見をコロナ禍で毎回見ており、ホームページを期待してみたが一部のみ掲載の感じが期待外れでした。せつかく知事も宣伝にしてくれているので充実をもとめます。
289	埼玉が好きなので是非直売場所を増やして下さい。優先的に埼玉産を買います。
290	埼玉って農業県なのに、なんで埼玉に農学部がないんですか？
291	埼玉テレビなどで点(個々の店)ではなく面的(全地域)なPR、例えばジャガイモについては〇〇商店で売っているのではなく、所沢、狭山、川越、秩父、さいたま市、春日部市、川口市の販売店などを水平的・横断的に紹介するなど身近にこういう店がたくさんありますよ、というところをPRして貰いたい。
292	埼玉で野菜や果物が盗まれる事件が多発しているので農産物への関心が高まっていると思う
293	埼玉にしか売っていないものを手に入れて地方の人にアピールしたいです。 どんなものがあるか気軽に知ることができる機会やツールを作りたいです。
294	埼玉には、川越いも、深谷ねぎ、狭山茶など市町村の名前がついた農産物もたくさんあるので、各市町村の地名のついた野菜のブランド化を推し進め、その農産物を使ったメニューやふるさと納税でPRする。
295	埼玉に住んでいるためなるべく埼玉産を購入したい
296	埼玉の土地にあった、新しい品種(これを見つけるのは難しいが...)を栽培して全国的にPR。
297	埼玉の農産物は安く売ってくれると良いが逆に高いような気がします
298	埼玉の農産物を守るためブランド化は必要不可欠。 成功例はくまモンで、埼玉もコバトンを活用して様々な農産物をブランド化すれば、店頭での認知は上がる。 同時に各々の農産品は他県産との差別化要素を訴求する。
299	埼玉の物産展等定期的に開催。
300	埼玉県でもあまり大きなスーパーにない珍しい美味しい野菜がたくさんあることを知りました。レシピなどを野菜と一緒に置いて、売れば良いと思います。
301	埼玉県ならではの、ちょっと変わった農産物、スーパーではなかなか売っていない農産物などが手に入ると嬉しいです。
302	埼玉県のみでなく、群馬や千葉など近隣の食材についても知れたら良いと思います。
303	埼玉県の食材を使っていることをメインとするレストランなどを作る
304	埼玉県の地産地消についての実績や取り組み等を、多くの県民にPR(宣伝広告など)することが、第一であります。続いて食の安心・安全等が保障される、埼玉県の農産物や生産物等を、地元の県民等へ取り組みや実態等を情報提供することです。
305	埼玉県の特産品のイメージを持っていない人が多いと思う。農産品を対象としたお祭りをやってはどうか？例えば、ネギ祭り、など。小さい祭りではなく、盛大な祭りですること、メディアの取材もくると思う。これにより県内外の認知度が向上すると思う。
306	埼玉県の特産品をもっと広めてほしいと思います。スーパーなどの片隅でも、定期的な売り場があれば、けっこう人が集まると思います。
307	埼玉県の農産物は美味しいです。私は無人販売が好きです。生産者との会話をしながら勉強になります。老夫婦の野菜は美味しいです。冬は寒い中で作業され本当に脱帽です。埼玉産の野菜をたくさん使ったレシピを増やし自産自消を増やして頂ければと思います。埼玉ブランドを増やしていただきたいです。
308	埼玉県の農産物を購入するとポイントが貰えて、何かもらえすとか。これだけ埼玉県民がいるんだから、県民割引サービスをして、県民に沢山食べてもらう。
309	埼玉県は近くに東京という大消費地を控え、農産物の大産地であることを知っている。これからは安全・安心な作物を供給してほしい。
310	埼玉県は農産物の「宝庫」だ。晴天率が高く、温暖な気候と流通に便利な立地を背景に、県では、野菜やコメ、畜産、花など多彩な農産物が生産されている。特に野菜の産出額は全国6位を誇る。この事実をもっと県民に、ラジオNACK5で宣伝してほしい。
311	埼玉県は農産物を沢山生産してるので、もっと、地産地消の良いところをPRすべきだ、

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

312	埼玉県は美味しいものがたくさんあるのに、とにかく知名度が低いので、バラエティー番組や情報番組、夕方のニュース番組などで取り上げてもらえるようになったらだいぶ良くなると思う。 コロナで大変ですが、そもそもみんな、楽しいことが不足しているので暇をしているから、何かで取り上げられた物にすぐに食いつく人も多いと思います
313	埼玉県は野菜の大産地なのにイメージが湧きません。「季節野菜、これこそ埼玉産」の発信が少ないと思います。
314	埼玉県関連のウェブサイトは使いづらい。地産地消サポートの店舗をマップ検索できないのは致命的。まず地域を選ばせて店舗一覧を延々と見なければいけないのはユーザーに不親切。いろいろサイトを作っても、情報が必要な人に届いているのでしょうか。
315	埼玉県産、特に特産品の冊子が欲しい。
316	埼玉県産？地産地消はいつも気にしていますが、他県産で安価なものがあればそちらを購入します。 埼玉県産の特長が例として野菜ならば「京野菜」「鎌倉野菜」等そこに行かなければ、そこからしか買えないものであるなら増えると思いますが、「深谷ねぎ」ではインパクトないです。ねぎなら「下仁田ねぎ」の方が上です。 周辺に格上が多いので厳しいですね。 イオン・ヤオコー等に協力してもらい埼玉県産を主力商品に切り替えてもらい、まずは県民に埼玉県産を認知してもらい、買ってもらうことじゃないでしょうか？ まずは旨くて安いが条件ですが、それが功を奏すれば価値が上がり、その価値が価格を上げていくと思います。
317	埼玉県産であることの優位性が伝わらない。農協⇒市場⇒卸し⇒小売店の物流経路では、何県産であってもタイムマイレージが変わらない。
318	埼玉県産のものを選ぶメリットが感じられないので、なかなか買うことがありません。そういった点の解消に向けた取り組みが欲しいです。
319	埼玉県産の表示を分かりやすくしてほしい。
320	埼玉県産をいつも選んでいます。フラワーセンターの施設と地産地消の食堂が充実してありがたいです。
321	埼玉県産をわざわざ選ぶと何がよいのかわかりやすくすると良いと思います。 地産品の活用にこだわるあまり、あまり美味しくないとレパートリーの少ないフェアなどをやっても、あまり意味がないと思います。埼玉といってもたとえば川口市産と熊谷市産ではかなりイメージが違ふと思います。 埼玉県は都会も田舎もあり、平野も山もあり・・・良い点だと思いますが、ひとくくりにならないのでそれを強みにできるとよいのではないのでしょうか。 特に東京に近い（他県などからの転入者の多い）地域では埼玉県産と言われてもピンと来ない人も多いかもしれません。近所のスーパーでは近郊の野菜のコーナーがあり、そこは安くて旬のものがあつたりするのでよく覗いています。（埼玉だけではありませんが）
322	埼玉県産農産物サポート店と言っても、店の片隅にぽつんと置いてあるだけで、埼玉県産である事のアピールをしている訳でもないで良く見ないとわからない。 実際に、農協や生産者が売り子として出っ張るなどして売り込まないと意味がないのではないか
323	埼玉県産農産物サポート店のサイトを見たが、まず業種と地域のどちらでも絞れなければ探せないのを見てもらえなくサイトが無駄。さらに載ってる情報が古く、何年も前に閉店している店が平気で載っている。作りっぱなしでメンテせず放置してるサイトはただのゴミです
324	埼玉県産農産物サポート店のホームページが使いにくい。 参加店がダラダラ並んでいて、ほしい情報を探すのが大変
325	埼玉県産農産物をたっぷり使ったカフェやインターネットでお菓子の販売をすると良いと思う。
326	埼玉県産農産物を区別する必要はない。
327	埼玉県産農産物を使ったメニュー等の開発と販売
328	埼玉県産表示ののぼりを立てる。
329	埼玉県自体に農産物のイメージがないので給食で刷り込むのが良いのでは？
330	埼玉県独自の農産物を地域のコンビニや飲食店などで、身近に接する機会があれば認知度も上がると思います。 特に埼玉県発祥の飲食店にて提供されれば、その分地元愛もあがる気がします。
331	埼玉県内だけでなく、県外や海外にも展示会などに出店してPRすると良いです。
332	埼玉県内産の農産物を消費者が買いたいのは、新鮮で生産者が分かって、安全である農産物であると思います。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

333	埼玉県農作物という、私の場合は「深谷ねぎ」や「狭山茶」が想起されました。こうしたブランドと組み合わせができる食材をパッケージでPRしていくと良いのではないかと思います。(今の季節であれば「鍋シリーズ」など)
334	埼玉県農産物サポート店の一覧ですが、すでに閉店しているお店(店名が変わった)もありました。 更新したり、改めてチェックした方がいいかと思います。 農産物直売所によく行きますが美味しいし、値段も安いです。 近所の人だけでなく遠方からも来る方も多く、いつも駐車場がいっぱいです。お年寄りや高齢ドライバーも多いので 駐車場を広くとれる場所で直売所を開設&充実させてほしいです。 そうしたらちよくちよく行けると思います。 (駐車場いっぱいでもんどくさくなる時があります)
335	埼玉県産農産物は都市部に近いこともあってか、イチゴなどは北関東農産物より割高な感じがします。物流コストが削減できるので、工夫して欲しいと思っています。
336	埼玉県産農産物を食べることで得られるメリットのアピール
337	埼玉県民はやっぱり埼玉産を食べたいと思う。埼玉県産ヨーロッパ野菜など頑張っていると聞いている。ネット販売は難しいのかもわからないが、一箱お楽しみ野菜3000円とかあったら定期でなくても購入したい。
338	埼玉産の農産物を取り扱う店を増やしてほしいです。 オーガニック野菜を生産する農家も増えて欲しいです。
339	埼玉産を販売しているお店を行政の方からももっとPRしてください
340	産地だけでは選ばれる理由にならないので味などの特徴や違いをPRしたほうが良いかと思う。 同等品質なら価格で選んでしまう。 例えば埼玉産里芋と只書くのではなく、銘柄なども表示などすると目に入るかも。
341	子ども(高校)の保護者会で、地産地消の話を聞き、生徒との取り組みなども知りました。子どもたちに地産地消を知って意識してもらうことで、広がっていくのではないかと思います。
342	子供の給食に全面的に取り入れるのはどうでしょうか 今でも使われているとは思いますが、100%に近いぐらい埼玉県の農産物で給食をまかなえたらすごいと思います あとは、核家族化が進んでいるので、ひとそろえになった野菜セットが嬉しいです (1袋まで要らないので色々なものが少しずつ入っている感じ)
343	市町村の広報紙でもっと宣伝すべきです。実際にタッチしている人々の声をもっと聞きたいように思います。
344	市役所・公民館など多くのひとの目に触れる公の場所でもっとPRして欲しい。
345	市役所の広報活動を多くすること。又地域活動として自治会を通じてPRしてください。
346	私のように知らない人にもっとわかりやすく宣伝する必要があると思います。
347	私の家は生産者です。アグリパークをもっと活性化させてください。
348	私は、故郷の高知産のみしか買いません。魚は、魚屋以外では買いません。
349	私はねぎが好物で、深谷ねぎが県内産では有名ですが、太くやわらかみなので、私は越谷ねぎがお気に入りです。スーパーが越谷の生産農家から直接仕入れているらしく、生産農家の顔写真が掲示されています。1本1本がまっすぐで白い部分が結構硬い。この硬さが気に入っています。値段も手頃(3~4本)大体198円(税抜き)です。「越谷ねぎ」のブランド入りのビニールに包まれています。1人1本、納豆やラーメン、お刺身などともにツマとして食していますので、やや細い5~6本を探します。
350	私はよく直売所で野菜を買うが、11月が「埼玉県地産地消月間」であることは全く知らなかった。そのような案内文を店で見ただけ記憶がない。農家のためにも本気で取り組んで欲しい。少なくとも県民への周知は徹底すべきだ。さらに、大手スーパーマーケットを巻き込んで、地産地消フェアを県民イベントとして恒例化するなど、やるべきことは山積していると思う。
351	試食が早いと思います。
352	試食コーナーを設置することで美味しさを伝える。
353	試食会があるといいと思います。
354	試食販売
355	事情ある家庭や個人に食事を供給している団体・ボランティアがあります。 そういうところへ農産物を無償で提供されたいかがでしょう。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

356	時代の流れに沿って、販売経路や手法を基本的に見直す時期に来ていると思う。農産物直売所等では、物を確認して購入できるが、ネット販売では信用取引が前提であり、その対応としては、埼玉県認定の農家や農場等のシステムを構築し、将来を見越したネット販売の展開を進めるべきと思う。
357	次世代を意識して、地球にも優しい農業を慣行農業者に周知して補助金をだす。 また、地域でネットワークを作り、無農薬農産物や無化学肥料農産物を地元の学校給食に積極的に取り入れる。 また、学校でも無農薬、無化学肥料で野菜を作り、その苦勞して育てた野菜が給食や調理実習で自分達の食卓にのぼるようにする。 また、その残飯は学校で堆肥化し、その堆肥も畑に活かせるようにすると、学校で食の循環が生まれ、生徒達も循環を学ぶことができる。
358	自宅から近くて安ければ購入する。スーパーが身近
359	自宅のある地元市は「さといも」の名産地であることがニュースなどで流されますが、地元のスーパーなどで見たことはありません。価格が高くて並べるとかの工夫が必要では。
360	自宅の近くに直売所がないので、なかなか行けない。
361	自動販売機での購入。(店の営業時間に関係なく、少量でも購入できる、わざわざ買いに行くのではなく、見かけたついで買いができる、現金以外でも購入可能、生産量の少ない商品もおける、レシピの添付も可能、SNSで商品情報の発信、口コミで広がりやすい、人件費の削減、人との接触機会が軽減などなど、メリット多いと思うのだが)
362	質の良さはいうまでもないのですが、やはり価格は重要です。生産者さんだけでなく県のほうでも安定的に安価な野菜が供給できるよう協力していただきたいと思います。
363	県産品が地元で消費されることによる、地元への影響を経済的・表性的・教育的などの観点でPRしていただきたい。 単に地元農産品をと言われるても、他県産品にも 良いものが沢山ある。選択の基準は、自分たちへどのようにフィードバックされるかである。
364	趣味で農園をやる人を増やすことで周囲でも農業に対する垣根が低くなるのではと思います。身近になれば同じく身近な県産の農作物も意識するのではないのでしょうか
365	実際食べられるレストランを知りたい
366	車を使わなくても徒歩で寄れる、身近な場所の小さな直売スペースがあったらと思います。形が悪くても全く気になりません。
367	若い生産者が増え、農業を活性化して欲しいと思っています。
368	取り組みは見聞していますが、地元の大型スーパーであまり見かけないのは残念です。
369	取り組み自体を知らなかったなので、ポスターなど自然と目に入る媒体で広めてほしい
370	取れた地域の環境や、放射性物質検査済みの商品の安全性をアピール
371	手軽に安く美味しいものが手に入れば嬉しい。
372	手広く各駅前販売するなど。
373	首長を含む自治体職員がテレビ等のメディアで直接PRするのが一番効果がある。
374	住む町に直売所がありますが、午後に行くとほとんど品物がなくなって買えない。
375	地元市では道の駅や直売店が無く量販店等の店舗では 埼玉県産農産物の種類が少なく値段も高い。月に1度は周辺の町まで遠出をして買いに出向いているので市内に直販サテライト店等があれば喜んで利用したいと思います。
376	出始めの時に宣伝してほしい
377	出来るだけ素材のまま栄養逃がさず美味しい調理方法と栽培方法。 若手の育成
378	初めて聞いた内容が多く、勉強になりました。
379	商品に埼玉シールを貼る
380	商品やメニュー等に、埼玉や地名を冠した商品名にしたら良いと思う。
381	小さな規模で個人で作っている農作物に関しては安全性が気になる。農協の直売所で買うと高い気がする。大型店で地産農作物を買った方が安い気がする。
382	昭和中期大量に収穫されていた伝統大豆を復活させ原材料としての埼玉大豆を復活させる。
383	消費者としては、安価、品質(色味、味、ダメージのないこと)、安定供給を期待します。地産でも、同じ品質なら安価なものを購入します。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

384	消費者への意識付は長く時間、コストが非常にかかり、地場野菜を選ぶことに対するインセンティブを提供しづらい。インセンティブが無くなるととたんに購入しなくなります。店頭で並ぶ量、調達機会そのものを増やすことが重要であると考えます。スーパーなどの量販店では価格だけが店頭で大きく表示されがちなので、地場の野菜を販売すること自体が店舗側のメリットに繋がる仕組みがあればよいと思います。一定期間で売れ残った在庫を加工品材料に向けた流通経路に乗せて純粋な廃棄を減らす、廃棄コストを下げたり、複数の作物を一定単位で安定供給できるパッケージを用意する等
385	消費者頼みの取り組みよりも、チェーン店のスーパーへの営業活動を取り組む方が効果的かと思います。スーパー側からの意見を聞き、価格競争力や安定供給ができる体制が必要かと思います。自治体による保護下での取り組みを続ける限り、根付かないと思います。むしろ、ブランド・品質・価格競争力のある得意な野菜の生産量を増やしていただいた方が生産者・物流・卸業者の方にとってメリットはあるかと思います。
386	色々な飲食店でキャンペーンを実施してほしいです。
387	食べてみてまた買いたくなるような工夫をしていただきたい。
388	食品スーパーなどの小売店で、導線上目立つような陳列などの工夫、求めやすい価格でありながら生産者が見える安心感を基本軸に、飲食店なども材料に地産地消メニューを増やすなどの支援推進も面白い。また、ふるさと納税などの制度を活用するなど、市町村単位ではハードルの高そうな施策を、埼玉県がとりまとめて企画していけば、より触れる機会が増えると思う。
389	食品の安全性をアピールすると良いと思います。
390	食料品は自宅に一番近いスーパーを利用。そこに埼玉県産があれば購入するし、するようにしている。
391	新型コロナ蔓延の中、インターネットを最大限利用し、高品質な農産物の供給を心がける事は、有意義な事ではないかと思います。
392	新鮮さをもっとアピールしたらいいと思う
393	新鮮で、美味しいものが食べたいです。
394	新鮮で安全な農産物の供給ファーストをこれからもお願いします。
395	新鮮で美味しいですよ。
396	新鮮と安価は誰もが望むものだと思うので、近くで採れたものを近くで販売することで消費は増えると思う。スーパーなどであれば、お惣菜に使用しても良いのではないかと。また、現在もそうしているかもしれないが、その土地の学校給食・市役所の食堂・企業の食堂で積極的に使用するのも良いと思う。
397	新鮮なものを購入できるのは魅力的だが、どのような栽培方法かが一番気になる場所です。できるだけ無農薬に近いものを購入したいので、栽培方法を明記してもらえると選びやすくなります。どんなに新鮮採りたて野菜でも、農薬たっぷりなものは購入したくありません。
398	新聞、ラジオ、TV等で、もっとアピールした方がよろしいかと思います。
399	新聞でのPRが少ないと思うので埼玉版等に広告を多くして欲しい。
400	新聞にチラシを入れてPRする。
401	深谷ねぎ、ブロッコリー等美味しい農産物が多いです。地産地消に加えて、東京都などへも埼玉に拠点を置くスーパー等を通じてアピールすると良いと思います。
402	深谷ねぎ、狭山茶以外のものは埼玉県で何が作られているのかピンときません。野菜やお米なども作っているのは理解していますが。
403	深谷ねぎと言えば「ふっかちゃん」というような、人気のゆるキャラとのコラボ。すでにコバトンが活躍してくれていますね。コバトンマークがあると、安心して購入できますね。イベントでのPRが難しいコロナ禍では、SNSなどでPR協力してくれるキャラがいると良いですね。
404	農業生産者中心の地域活動に参加しており、とても関心が高いトピックです。その活動の中で聞いた声として「市役所の職員は縦割りで、『これは〇〇部署の担当だから…』と一貫サポートしてもらえないと聞きました。
405	深谷葱の様に全国にPRを浸透させた。工夫と努力を参考にして、県農産物を特定して県及び市町村とタイアップ強化して欲しい。新品種の開発を期待してます。
406	神川町の梨や上里町のたまごなど、知られてないが、おいしい野菜などはある有名になったり、広告費をかけると高くなる 自販機販売がいちばんいい 補助金をだして、自販機販売を拡充すべき
407	身近で、手軽に、多種類の品数が多種類あればいいですね。

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
408	身近で利用するスーパーマーケットにもっと販売する種類が増えるといい
409	身近なスーパーでいつも買えるといいと思う。
410	身近なスーパー等でも生産者の名前が分かるようにしているのは分かります。もっと販売先を増やすことが大事な
411	身近なところがないと利用できないので、スーパーのコーナーに設置したり、コンビニなどにも置くようにするとよい。
412	身近に出回っていないということは、生産者の工夫と努力が足りないと思います。どんな農産物も、有名な産地では農家・農協が懸命に智恵を出し努力しています。県行政はここまで、力を添えてやる必要があるのでしょうか。
413	人が集まる場所などでアピールするのがいい。
414	人通りの多い駅などでキャンペーンPRをする。手ごろな価格設定で。
415	随分普及してきたと思う。
416	正直、今の現状コロナで収入も減っているので、どこ産なんて事より価格が本音。こだわってる場合じゃない。誰だって言えるのが、お金があったらちゃんとした物（新鮮・安全）を買いたいに決まってる。私のまわりでも、倒産などで食事どころではない人もついに出来た。食べれるだけで幸せな時代です。ならば、せめて外食した時くらい良いものを食べたい。
417	生活クラブでも買えるようにしてほしい。
418	生活困窮者や一人親家庭等への無料配付
419	生産者が直接手売りするようなお店、試食ができるイベントなどあるといいなと思う。
420	生産者とレストランが一体となって地産地消をすすめている、さいたまヨーロッパ野菜研究会の活動は素晴らしいと思う。このような活動が各地に広がれば埼玉県が野菜の地産地消先進県となると思います。
421	生産者の皆様の支援を、購買すること、生産物を話題にすること、消費者として、応援したいと思います。
422	生産物のシーズンごとに先ず県境を一步踏み越えてPRの繰り返しをする。
423	先日、NHKで、さいたま市内の食材のみを使ったお弁当の紹介がありました。2,000円と、少々お高いですが、市内の農業を応援したいので買いたくなりました。このようなお弁当の取り組みを、埼玉県でもされては如何でしょうか。コロナでテイクアウトが多いご時世だからこそ、高級お弁当には需要があると思います。
424	先日、やっと「あまりん」を買う事ができました。素晴らしく美味しかったです。こんな素晴らしいイチゴをPRできてない事、供給できてない事は勿体無いし、情けないです。頑張ってください！
425	宣伝だけでも消費量は増えないと思います 本当に美味しく、消費者を裏切らない農産物作りが大切かと思ひます
426	地元では、スーパーでコロナ禍前は、マルシェ開催をしていたのですが、早く以前のようになれば良いのですが。
427	農薬や放射能を詳細まで記載し、安全をアピールする。
428	全国的なPRしないと。 あと、マスコミも上手く利用して宣伝活動を！！ 例えば、美里、上里町などもPRしないと。 深谷ネギだけ宣伝活動すればいいのか？
429	全国的に埼玉県産農産物売りたいたいのであれば「地元」といったメリットは使えない。単純に「品質と価格」「独自性」で戦うしかない。 それが無理なら、コストをかけて全国展開しても、傷口が広がるだけ。埼玉県内で埼玉県産農産物売りたいたいのであれば「地元」ということがメリットにならない。 地元産の農産物なのに他県産より高いのでは、何のメリットにもならない。 埼玉県産農産物を埼玉県民が買うとき、他県産より安いなら売れる。「高くても売れる物」もしくは「安ければ売れる物」どちらかハッキリさせて、販売戦略を立てる必要がある。独自性のあるブランディングすれば高くても売れそうなもの。 残念ながら埼玉県の農産物には、そういった物は無いように思う。
430	全然知りませんでした。 スーパーマーケットに行くと、やはり国産の食品を選びますが生産地域まではこだわっていませんでした… 埼玉県産の農産物、もっと売り場を広くして明るくアピールして頂いたら、みなさん購入すると思ひます。
431	全般的に埼玉県はアピール下手 奥手。 地産地消に限らずです

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

432	素材だけでは調理方法や味付けがわからない。 スーパーでも調理済みのものを売ったり、若者うけするようなアレンジ料理として売ればよい。 仕事帰りにパック詰めのようなものを買って、すぐに食べられるような直売所があればよい。(直売所で売っているのは個人宅で作っているようで、衛生面が心配で普段買わないが..)
433	他のサッカーチームのスタジアムに行くとアウェイサポーターにも買って貰えるようにいろいろしているのもっと露出を増やした方がいいと思います
434	他県だと、新幹線停車駅の駅ナカにいい感じの直売所があったりするよ。
435	他県との差別化を分かりやすく、尚且つ購入する際楽しみがあるとなおいいのではないのでしょうか？ 子供受けするような野菜キャラクターをつくるとか
436	他県にも知ってもらえるよう、埼玉県とわかるブランド野菜を作る。
437	他地域産農作物との比較、優位性、独自性をもっと表現した方がいいと思います。
438	多くのユーザーに届いていないと思われまので、率直に言ってPR等のご努力や活動力が不足していると思います。「埼玉県産農産物の販売拡大を図るにはどうしたら良いか」という点について有識者の意見や担当者のお話ばかりを聞くのではなく、実際の購入者である普通の主婦の皆さんの生のご意見やご要望を幅広く聞いたり、(アナログ的ではありますが)そういう方たちに口コミで広めていただく手法が、販売する場所を増やすことと合わせ大切ではないかと思ひます。
439	多少高くてもおいしいものは売れると思ひます。おいしくて、新鮮な農産物がこんなにあるぞと、あまり、知らないことが多いからPRをすることが大事なのではないのかな。
440	体に良い野菜は売れるので市場拡大をしたほうが良い
441	対象の料理店、販売所、農家などに「地産地消」の許可書(仮)などで公に認める事があってもいいのでは。
442	大型店との連携を進めて認知されやすくすることと、そこに住んでいる人への優待的な何か取り組みがあると意識して購入するきっかけになる気がします。
443	大手スーパーや量販店でもっと取り入れてもらえたら買う機会も増えるかもしれない
444	宅配を利用しているので、その週によって産地も変わる。買い物に行くのなら埼玉県を意識するかもしれないが、週替わりなので、日本各地の物も災害他で大変なことになっている県の物などは、利用して応援している。
445	値段が安く、新鮮でおいしいことを叫ぶ。 叫ぶとともに実際そうであることを証明する。
446	知っているようで知らないのが現状です。 販売箇所でも、もっとアピールすると良いと思ひます。 知っている人は、買っていますので。 生産者を応援したいです。
447	知らない県民が多いと思ひう。 もっと駅や、スーパーでポスターを貼ってアピールした方がいい。
448	知らない野菜などは、食べ方を教えてほしい。
449	知名度アップ、スーパー入口付近に幟を大量に!
450	地域で得られる農作物や水産物をその地で消費すること。ネットによる通販などで遠方の食品の取り寄せが盛んになる一方、地元で栽培される野菜、捕れる魚介、飼育される肉類、古くから伝わる郷土料理、味噌や焼酎といった特産品など、旬の風味と栄養価値を見直して健康維持及び食文化の伝承につなげようとする動きが、各地で目立っている。
451	地域の特性を生かした商品の開発
452	地元との共存共栄を考え、地産地消を考える必要がある
453	地元で農家直売のお店があり、コロナになって家の食事が増えてから頻繁に通っています。たまたま散歩して見つけたお店で、似たようなお店を他にしらないので、ホームページ等で情報をもっと知りたいです。
454	地元のイベント等に参加して、PRすれば良いと思ひます。
455	地元のスーパーに埼玉県産であることをアピールしてもらおう。地元農家のコーナーを増やす。
456	地元のものだから、あの人がつくったのだから安全、安心、安い、美味いが実感できないと消費者は選択してくれません。JAに出した残りを直売所に出すようなことは止めてほしいですね。まだまだこの点信頼感に欠ける直売所があります。本当に新鮮で安心出来るお店になってほしいですね。相当進化はしてきましたが、まだまだこれからです、頑張ってください。後継者も育てないといけません。若い人に魅力的な農業をどう表現するかですね。

質問 1 3

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

457	地元のものであれば運送代のかかっていない分、安価である必要がある。しかし実情はそうではない。むしろスーパーの各地のものの方が安い。売れずに残って値引きしているのも見かける。結果的に値引きするくらいなら最初から安くすれば新鮮なうちに良い状態のまま売れる。印象が良くなるのではないか。
458	地元のものとは分かれれば鼻屑にする人は多いと思います。
459	地元のレストラン、飲食店が地産地消のメニューをどんどん取り入れるようにしたら良いと思います
460	地元の産品を使いたいと思うのですが、近所のスーパーの産品コーナーでは、残念ながら価格的に負けてしまっていることも多いです。価格では勝てないとしても、例えば採ってからの時間を売り場でアピールするなど（多分、他の地域からの物よりは所要時間が短いのでは？）、何かしらの差別化を進めた方が良いと思います。
461	地元の直売所をもっと増やしてほしい
462	地元の農家さんを応援したいです。農家さんも地域の人だけではなく、広く交流をもつと対応が変わるだろうな、と残念な思いをすることがあります。
463	地元産で、生産者の顔がみえる「だけ」では買いません。 埼玉は、私のように知識のない人間にとっては北海道のように農産物が盛んにつくられている印象がありません。 地元産農産物コーナーも、近所の素人が趣味の延長で作ったものをチラッと置いているのかと思っています。 ので、生産者の顔写真というよりも、有機農法です！とか何年作ってます！とかこのくらいの規模で作ってます！という実績がアピールされていると購入選択しやすいと思います。
464	地元産のものにはある程度愛着があるが、スーパーなどでもっと地元産であることをアピールできるように、何らかの支援をしてほしい。
465	地元産は何かと安心できる野菜類と認識しています。スーパーなどでは、埼玉県産品コーナーなどを設けてPRしていくのも良いかと考えます。
466	地元農産物使用のレストランなどは、観光資源にもなると思います。
467	地元野菜の売場コーナーがあるスーパーを何か所か見たことがあります。 スーパーだけでなく、分かりやすく目につくところにもっと展開すると良いと思いました。
468	地産なのに、スーパーでは長野産や群馬産や千葉産の方が安いので安い方を買います。地産なのにどうして他県の方が安いのでしょうか。
469	地産地消だけではなく、地産外消も推進し、より大きな需要に結び付けば良いと思います。
470	地産地消に何かしらの特典が設けられないか。
471	地産地消に興味がある人は食の安全にも興味がある人が多いと思います。安全な作物を作ることは環境（自分が暮らす町！）にもよく、栽培する人の健康にもよいと思うので、多少割高であっても購入したいと思います。安さを売りにするよりは、安全でフェアであることを売りにしてほしいです。
472	地産地消に賛成し、さらに拡充することを期待している。頑張ってください。
473	地産地消のPRをもっとして下さい。
474	地産地消のレストランを増やす。また街のレストランに地産地消のメニューを扱ってもらおう。月決めの地産地消メニューをパッケージにしてレストランや喫茶店に提供、手軽に地産地消の料理をメニューに加えてもらう
475	地産地消の文言は知っていても、ただスーパーの野菜コーナーの一角という認識しかなかった。 広報紙や回覧板等で認知度を上げたり学校給食や手紙を通して子供達から親へ関心を向けさせたり、スーパーでも他のコーナーで見かけるようなイチオシや特別感を出すようなPOPや演出をして、認知度や重要性をアピールできたらと思います。
476	地産地消は、地元民の健康にも貢献する良いプログラムだと思います。
477	地産地消は意味がないと思うので興味がない。その費用とエネルギーを別なところに使って欲しい。全県で地産地消が徹底したらどの県でも県外には売れなくなる。
478	地産地消をPRする。 生まれたところの物は人が育つ生きる力が宿っているのです。 これを食べたり使ったりすると生きる力が湧いてきます。
479	地産地消をもっと知ってもらえるといいと思う
480	地産地消を推進することは安全安心と地域活性化のために重要な施策であると思います。安全安心を第一に中国や韓国からの輸入品があれば安全な国産に切り替えるPRを進めてほしい。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

481	地産地消以前に住んでいる地元の農家さんからの積極的なアプローチ・PRが全く感じられない
482	地方に行くとコンビニにも置いてある。 地元のコンビニにもあると購入すると思う。 スーパーはぜひ。 飲食店もそうであって欲しい。
483	地方産の農産物と比較すると質では劣りますが、安ければ購入することがあります。
484	中国産との安全性の違いをはっきりと宣伝する。
485	中途半端なブランディングはやめた方がよい。生産者と販売者と消費者の3者の思いを一致させることが、安心や信頼を生み出し、安定した生産や選ばれる農産物へと繋がっていくのではないかと。
486	虫や穴があるので 洗うのに 手間がかかる
487	朝の散歩コースに3カ所くらい直販コーナーがあるが、日によって品物にばらつきがあり、行ってみないとわからない状態だ。また売り上げにかかる税金をどうしているのか全く不明。規模もまちまちだ。スーパー等の営業を妨害しているようにも思える。
488	地元のスーパーに県内の物、地元市の野菜コーナーが設けてあり、欲しいものが沢山あり助かっています。友達にも勧めています。
489	朝市などイベント性の高い売り場を増やしていく
490	新聞の埼玉版ページで、地元の農家さんが取り上げられていて、有機栽培をしていることを初めて知りました。知られざるこだわりの農作物ってたくさんあると思うので、県や市の広報紙やスーパーでもっと取り上げられて宣伝されるといいな、と思いました。コロナがもう少し落ち着いたら、農産物フェアやイベント、産地ツアーもやってほしい。
491	直売している場所が無いため購入出来ない
492	直売所がもう少し近くにあったら利用したいと思いますが、近くにないためスーパーで埼玉県産を利用することもあります。 埼玉県産の加工品をもう少しスーパーにおいてもらえると興味が出てくると思います。
493	直売所が好きでたまに利用しますが、自宅近くにないのもっとスーパーに行く感覚で利用できるように、直売所を増やしてほしいです。
494	直売所が増えるといいな
495	直売所が単体であるとわざわざ駐車場を変えないといけないのが面倒なので他のスーパーやお店の近くであってほしい 給食には積極的に使ってほしい
496	直売所で購入することが多いです。何かのついでに寄ってその時の旬のものや良さそうなものを買います。 知り合いの農家さんから直接いただくときもあります。 商品にならないからと話を聞き頂くのですが何処が？ぐらいな感じなので、B級品等も適正価格で流通させれば食品ロスも減って良いものが安く食卓に届きそうです。
497	直売所など 増やしてほしい。
498	直売所の営業時間を延ばしてほしい。
499	直売所の充実
500	直売所はよく利用します 最近では、スーパーの方が安かったりすると、がっかりします 新鮮であることは魅力ですが、価格の面でも、あまり違うと考えてしまいます
501	直売所まで遠いので、埼玉県産農産物サポート店が最近増えてから、新鮮、日持ちする、美味しいと、身近で購入できて嬉しいです。
502	直売所を増やすとかスーパーでの売り場面積を増やし購入者に地場農産物とわかるように看板とか店員にハッピーを着せるとかして目立つようにしたらOKかな
503	直売所を増やせばいいのでは。
504	直売所を利用してみたいが、どこにあるかわからないので、県のウェブサイトなどで検索できたら便利ですね。地産地消にはとても興味があるので積極的に情報収集し活用したいと思います。
505	直販所の設置、スーパー等への時下卸等で販売店の増加を図る。消費者に地産地消を呼び掛けても、物が無い状態では話にならない。生産者は県の取り組みに積極的に参加しているのだろうかという疑問も残る(価格の問題)。現に有名な「深谷ネギ」は県内大都市圏で販売しているのだろうか、食したことがない。
506	珍しい農産物のレシピをつけて、そのレシピに合わせた野菜をセットにして売り場に置く。駅に、無人の販売ロッカーを設置する。
507	低所得層なので地産地消に興味はあるが、同じ商品でも安価なものに手がでます。
508	店頭での圧倒的なデモが必要です。
509	店頭で宣伝

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
510	兎に角周知が足りないと思います。
511	土作り体験
512	埼玉県北西部のJAの農産物直売所にて墓地用の花を購入する。この花の値段が曲者で、土曜日は平日の1.2~1.3倍の値段、日曜日は1.4~1.5倍、お盆の時期は物によっては2倍の値段になっている。県外の方等の初めての利用者が購買し、後ほど、その値段のからくりを知ったらどう思うだろうか？私だったら二度と買わないけどね。
513	当然ながら埼玉産のものを自分でも他人へも勧めたいし実際そのようにしています。もっと宣伝をしたらよい、大野知事が埼玉出身の面白い芸人と組んで前面に出ると二人のギャップから話題になると考えるが如何に。発想の転換が必要です。
514	道の駅や産直店を増やして欲しい。 スーパーで地産地消コーナーを増やしてほしい。
515	道の駅を作り、そこで農産物を売る。地元市周辺でどこに行けば地場産農産物が買えるのか知らないので、扱う場所を増やす。
516	道の駅を増やす 都内にアンテナショップを設ける コバトンや市区町のゆるキャラにもっと宣伝してもらおう
517	特に野菜は自作すべき。私は野菜の50%は自作。農地が余っている今こそ多くの方が自作すべき。
518	特産って言っても他と大差ない話だと思う
519	独自の銘柄の物を栽培して給食などで使用する。
520	独自ブランドや独自商品は高級志向を感じるので、地元で生産されたもの全般の消費を進めてほしい
521	独自性や、限定性をアピールして購買意欲を高める
522	難しいけど地道にやろう
523	日常の買い物で買えるようにしてほしい
524	日常的に買い物をするスーパーや量販店を活用したPRが徹底されるとよいと思います。ただ埼玉産というだけで購買を促すのではなく、味や価格等で消費者に購買意欲を高める工夫が必須と考えます。
525	日常的に利用できる場を確保するとともに、地元の野菜であるという有利性を具体的に表示するべきと思う。他県の同じものがどう売れているのかの研究が必要なのではないか。「同じだったら埼玉県のを。」という言葉でなく、さいたまが良いと云う事をはっきりさせるべきではないか。
526	認証品のコーナーがあると買いやすい。
527	認知度を高め、購入する機会を増やす必要がある。
528	年金で生活しているので、安いものや、割引されたものを選んで購入している 現在の生活からは、鮮度や、品質よりも、価格や割引で買うので、その他の購入動機は選べない
529	農家の方から買ったりもらったりしますが過剰な農薬を使っていないので安心ですし、新鮮なのがいいです。
530	農家の方が直接店頭の商品を並べる直売所の肥料や農薬が心配で購入をためらってしまいます。 よく農家の方はご自身のところで召し上がる分と商品にする分は別に作ると伺います。先日も春菊で通常の何倍もの農薬が使われているのが見つかったニュースがありました。直売所の野菜や果物はそういうものが山ほどあるのではないかと勝手に思っています。 直売所で責任持って安全な商品だと保証していただければ安心して購入出来るのになと思います。 埼玉の直売所は他県と違ってこんなに安全に気を配っているというのをアピール出来るのではないのでしょうか。
531	農協との連携強化を
532	農業県の最先端走りましょう
533	農産物直売所が埼玉県は地域によって偏りがあると思う。スーパーに置くと買いやすいと思う。
534	農産物サポート店というのは初めて聞いたので、検索したところ、市のHPにはどこのお店で買えるのか書いてなかったのがとても残念
535	農産物サポート店とは知らずに地元野菜をよく購入していました。ただポータルサイトの情報が古く今は閉店していたり店名が変わっているところも掲載されているので更新したほうがよいと思います。今はネット販売も増えているのでそうしたサイトがあれば利用したいです。

質問 1 3 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
536	農産物のアピールを考えて無いのでは。深谷ネギのポスターやパンフレット、何が良いのかをアピールした「ポスター、チラシ」を見たことがない。有名であろうが常に「製品の特徴等をアピールしていなければ」と思います。
537	農産物の購入は主にスーパーマーケットを利用しているが県産の確認はほぼ行っていない。時々農産物店で購入している。しかし店数も少なくなかなか難しい。県内スーパーマーケットに埼玉県産農産物の販売をもっと多く置いて欲しいと思う。(県産農産物と大きく明示して)
538	農産物の地産地表示をより徹底させる。
539	農産物の販売所に、レシピがあると助かります。
540	農産物選択基準は 1. 国産か国産でないか 2. 価格が安いか高いか 3. 安全か安全でないか 4. 生産者がわかるかわからないか です
541	農産物直売所がもっと増えてほしい。
542	農産物直売所が近くにあればいいのですが、近くにない場合はやはりスーパーにおいていただくのが一番認知されやすいですし、気軽に購入できると思います。
543	農産物直売所が市町村に1か所以上あるが、規模が小さく種類が無いのが不満 花園のようなインターチェンジに近く駐車場は多く、扱い商品も多く並べられている売り場は購買意欲が上がる(ワクワクする) ”天候に左右される農産物”なので例えば埼玉県でも工場(LED)で生産された野菜もあるので食べ比べなど埼玉企業を後押しするようなイベントをやってみる 高齢化した農業支えてるようなイメージの農産物直売所は消費者のニーズをくみ取る事が必要と思う
544	農産物直売所に行くのが楽しみになるような情報やイベントがまだ少なく、県や市からの発信もまだ少ないように思う。気になっているのは、熊谷市江南地区内に誘致された県農業大学の存在が認知度が今一つで、栽培した農産物の直売も行われているが、絶対量や種類などはそんなに多くないのが残念。地産地消の観点からはもっと活発な取り組みができないかと勝手に思っている。
545	農産物直売所は統一価格で、しかも、スーパーなどと比べて値段が高いものが多い。生産者が規格外の野菜を安く販売することが消費につながると思う。安いと言うイメージを消費者が持てば地産地消は推進すると思う。
546	農産物直売所をもっと増やしたらと考える
547	農産物直売所を利用しますが、値段は決して安くありません。スーパーの値段を参考にしているのかわかりませんが、ほとんどがスーパーと同じ値段です。物も良い品ばかりではないです。
548	農薬消毒がどの程度か又安全性はどうか？ 知りたい。
549	農林水産省のようにYouTubeなどを使って幅広くお知らせいただきたい。
550	売り場を広げて購入できる場所を増やせばいいと思います。
551	畑の横や近くで販売していると新鮮さが売りなんだとわかります。スーパーでも農家さんのお勧めの食べ方などがあれば手に取りやすくなります。
552	畑の隣とかにある農家さんの個人的直売所のマップみたいながあれば、あちこち利用したい。
553	抜き打ちで、農薬検査を徹底してください。そして、農薬の厳しい国に基準をあわせているなど、他の県にはない取り組みを企画したらどうでしょう。 また、アプリやマップで、どこで、どんな方がどんな栽培をしたか、確認できるようにしたらよいと思う。 また、消費者にも安心な農薬の種類や、危険なもの、農薬の恐ろしさの最新報告など、農産物に感心を持つような情報も提供をお願いいたします。
554	販売が大きな駅や、デパートが多いので 認知してもらうには、全部の駅でやるべきでは？ いつも同じ場所・・・
555	販売してる近くに掲示などがあると、ちょっと立ち止まってみることでインパクトのあるものを張り出す。
556	販売する場所で、(特に直売所)生産の経過、履歴、特徴などを記したプレートを置き、販売したらいかがでしょうか。、
557	販売所が少な過ぎ
558	販売所を増やす。

質問13

埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。

559	販売場所を増やす。形の悪い物でも定価を安くしたら、買います。
560	販売場所を増やすかインターネット販売SNS告知を多くしてほしい
561	販売促進が目的なのは理解しているが、肝心な生産力の育成が今一つ進んでいないと思う。農地集積など生産基盤の充実とともに出口一体型となる販路支援を仕掛けることが、本当の意味で地産地消の原点ではないかと思う。
562	販売店での告知の推進が必要だと思います
563	販売店に表示すれば、何らかの特典を考える。
564	販売店を増やす
565	販売店内でよく目につくようなPR必要
566	美味しい、安い、新鮮など特徴を示すことが必要
567	美味しく食べるレシピや農産物を扱う人が食べ方を指導する方法が解り易く良い。
568	美味しさをTV番組などで積極的にPRする
569	美味しさを実証できれば、もっともっと増えるはず。試食品を増やして下さい。
570	品種改良を重ねて、全く新しい農産物を開発し、埼玉県でしか生産できないように特許を取ってはいかがでしょうか？
571	物産店や農家の直売所で買うことも多いが、どの位農薬を使用しているかなど、詳しく記載してほしい。
572	勉強になりました。ありがとうございます。 埼玉県産農作物は意識しているのですが、スーパー等、店内を回っているうちに忘れてしまう事が多くあります。なので、消費者が無意識のうちに、自然に埼玉県産農作物を手に入れている様な流通が良いかも知れません。
573	北本イケメン野菜のようなブランド作り
574	結局のところ、大手スーパーに置かねば、購買層拡大は難しいと思う。換言すれば、大手スーパーの基準に見合った提供ができなければ扱ってもらえないし、あるいは県の指導で当該コーナー設置を、(事実上)義務付けるしかない(この場合、大手スーパーの規格外でも良い)。 私がいつも利用する大手スーパーには、「農家さんのコーナー」があるが(良く利用している。価格はやや高めかもしれない)、埼玉県の農家さんの農産物が出ていることは少ない(ほぼ、茨城、千葉、栃木、沖縄)。
575	本来はエネルギー施策の面からも、物流コストの面からもメリットがでるはずなので 税制措置等の組み合わせで、地産地消が自ずと進む施策をつくることを求める
576	毎月旬の食材を活用した調理方法を店頭やインスタグラム等でアピールしてはいかがでしょう。
577	毎週決まった曜日に区役所や出張所で出張販売をする等々地域住民の目に触れることが重要と考える。また、サポート店の特売日に合わせて地元農産物の特売日を設定するなどの活動を地道に広げることが肝要ではないか？!
578	魅力的なPRをどんどんする
579	明確に埼玉県産の表示を付けた農産物をたまにしか見かけない。 県産だからと言って、安全とは言えない。農家の人が気軽に除草剤をどこにでもまいているのを何度か見たことがある。 無農薬有機農産物と言うことで購入すると、傷が付いたものを平気で入れて来たりする。
580	野菜、果物は当然だと思うが、加工品なども、数多く販売して欲しい。
581	野菜など生産者の名前が表示してあると苦労して作ってくれたことを思いうかべ感謝していただきますとって食している
582	野菜についてのレシピは知っているのでも冷凍保存などを教えてくれれば 少人数家族でも白菜一玉買えたり 買い方に悩まなくていいと思います 離乳食から成長期 高齢者のように年代にあったレシピを店頭に置く フリーペーパーを置く
583	野菜の種類を増やす
584	野菜は近所のスーパーで買うことが多いので、そこに埼玉県産の物がなければ基本的に買わない。 同じ野菜で日本産であれば、値段重視で、あまり埼玉県産を意識していない。 埼玉県産を選ぶとすれば「値段が安い」「他県産と違う美味しさがある」など、他県産との違いが必要だと思う。 給食に使うのを増やしたり、埼玉県産の農産物を使った加工品を開発したりするのが良いのではないかと。
585	野菜は袋に生産地のマーク等が入っていますが売り場にもっとアピールできるポップを掲げてはいかがですか？今は必要なものだけを購入するので手元にあるものをポンとかごに入れている方をお見受けします。特にご主人様がメモを見ながらの買い物は特に感じます。スーパーではテープでお知らせしているところもありますよね。

質問13 埼玉県産農産物をもっとたくさん食べていただくための取組やPR方法等についてご意見等がありましたら、自由にお書きください。	
586	野菜を直売所などで買う方が増えているように思います。買える場所が増えるともっと買いやすいと思います。
587	野菜中心に直売所を増やす。休耕畑の活用、農家支援。耕作放棄畑が多く抜本的な対策が必要。田中心に中間管理機構があるが、畑の利用が少ないように思える。(畑は狭い?)
588	輸送コストが低いのに高いのでは。直売所をもっときれいにあかるく。地元駅前の直売所の明装化してください。
589	輸入品を減少させることと多種多様な品種を生産し、全国的なPRを推進することが必要であると思います。
590	有楽町の交通会館等で、フェアをやる。
591	有機に集中してください。
592	予算面での制約があるかと思いますが、埼玉ゆかりの有名人を起用したPR活動をして、イメージアップを図りつつ、多くの人々に興味をもってもらうこともひとつの方策かと思えます。
593	里芋が好きですが 中々 良い製品に巡り合わない どこで購入したら 良い品物に会えますか?
594	里芋の加工品を増やしてください。食べたい時に手に入らなくて JAまで3回車を走らせた事があります。
595	流通コストの割合にしては、値段が幾分高い。輸送コスト分安くしてほしい。
596	流通コストを下げ手に入れやすくし、新鮮でもあるということが周知されるといいと思います。
597	料理教室などを行い広く皆に知って貰う。
598	料理法を合わせて動画配信したらいいと思います。
599	量販店との取り組み強化、生産者の顔写真を取り付けての販売、こだわりの生産方法(無農薬、減農薬、有機等)の提示、定期的なフェアの開催、産地見学の実施など何しろ消費者の目にかに多く触れる回数を提示できるかだと思います。
600	量販店などで県産品コーナーが出来ているが、目立たない。県産品であることをもっとPRすることだと思う。 品質を高める栽培方法も推進すべきであろう。
601	例えばコバトン健康マイレージやまいたま、パパ・ママサブアプリの利用者さんは地元愛もあって健康志向も高いと思われるので、アプリを通して飲食店PR、通販購入できるようにする。 飲食や購入するとポイントを付与、そのポイントは埼玉県内での飲食と農産物購入に利用できるという事にすると今よりも消費が増していくかと思えます。 仕組みを考える際は、畜産物、加工食品等、「食」についての業界にまで広げる事を想定した方がいいかもしれません。
602	翔んで埼玉とコラボした農産物の宣伝はいかがでしょうか? それと、埼玉県産の農産物のインターネット販売(埼玉県民は安くなる、埼玉県民サポーターの人はポイントで購入できるなどの優遇措置あり)も充実させてほしいです。